

# 目標設定シート (2009年度)

## I. 部局と評価項目・要素

対象部局	産業研究所
<b>大項目</b>	<b>11 教員・教員組織</b>
<b>中項目</b>	
<b>小項目</b>	11.0.1 大学として求める教員像および教員組織の編制方針を明確に定めているか。
<b>要素</b>	教員に求める能力・資質等の明確化 教員構成の明確化 教員の組織的な連携体制と教育研究に係る責任の所在の明確化
<b>小項目</b>	11.0.2 学部・研究科等の教育課程に相応しい教員組織を整備しているか。
<b>要素</b>	編制方針に沿った教員組織の整備 授業科目と担当教員の適合性を判断する仕組みの整備 研究科担当教員の資格の明確化と適正配置（院・専院）
<b>小項目</b>	11.0.3 教員の募集・採用・昇格は適切に行われているか。
<b>要素</b>	教員の募集・採用・昇格等に関する規程および手続きの明確化 規程等に従った適切な教員人事
<b>小項目</b>	11.0.4 教員の資質の向上を図るための方策を講じているか。
<b>要素</b>	教員の教育研究活動等の評価の実施 ファカルティ・ディベロップメント(FD)の実施状況と有効性

### ○2009年度からの目標

1. 研究プロジェクトの構成は、研究員の所属が偏らないようにする。
2. 研究プロジェクトの構成は、本学教員に限らず、学外からも専門家を客員研究員として加える。
3. E U I J 関西事業の推進のために、E U 研究者を教員として、産業研究所に配置する。
4. 学外機関や社会との連携を深めるため、産業研究所で研究活動を行う受託研究員・学外研究員を受け入れる。

### ○指標

1. 新規の研究プロジェクトの構成は、研究員の所属が3部局（学部・研究科）以上とする。
2. 新規の研究プロジェクトについては、客員研究員が2名以上加わる構成にする。
3. 2010年現在欠員のE U I J 関西事業を推進する教員1名を2011年度に配置する。
4. 産業研究所で研究活動を行う受託研究員・学外研究員を毎年1名以上迎える。